

年3回お届けしている『これからの幼児教育』。園運営や保育の質の向上に少しでもお役立ただければと願っております。そこで今回は、編集部より本号の活用のご提案と、全国の幼稚園・保育所の園長先生から寄せられた前号（特集：運動遊び）の読者ハガキの声から一部をご紹介します。



本号のコーナーは こんな使い方もできます

第1特集

▶2ページ～

◎園長先生が園運営の参考資料として活用されるのはもちろんのこと、園内の保育者間で回覧したり、職員会議、さらに保護者会の資料としてお役立てください。特に重要部分にはアンダーラインを引いたり、イラストや図解で説明したりしています。その部分を重点的に共有すれば短い時間でも効果的に情報の共有や研修を行えます。

データから見る幼児教育

▶14ページ～

◎園内研修に際して、非常時の子育ての実態や保護者の意識を把握するための参考として、また、保護者会や園だよりの情報発信の材料としてもお役立てください。

第2特集

▶18ページ～

◎まずは指導的な立場にある先生がご覧ください。記事のアイデアを実践していただくことや、自園の取り組みにさらに磨きをかけることもおすすめです。また、個々の先生や自園にあった得意分野の伸長をサポートするアイデアを考えるのもよいと思います。

※冊子はホームページからもダウンロードできます。また、追加発送も受け付けております（ただし、数に限りがあります）。詳しくは巻末をご覧ください。

2011年秋号について

全国の 園長先生から 寄せられたご感想



●第一特集の運動遊びの記事は、遊びで育つ子どもの様々な能力についてわかりやすく述べられていて、保護者会で話をするためにとてもよいヒントになりました。（兵庫県・私立幼稚園）

●第一特集の記事にあった「遊びから考える力やコミュニケーション力を獲得する」という内容は私自身の考えと同じです。自分が間違っていたと確認できたので、ますます保育にやる気になりました！（福岡県・私立幼稚園）

●のめり込む遊びの要素や、遊びにおける保育者の役割はポイントをおさえて説明

してあるのでわかりやすく、良かったです。気持ちよく体を動かせる時期なので、体を動かして遊ぶことの意味をもう一度、職員で確認し合って取り組みたいと思いました。（静岡県・公立幼稚園）

●震災後に何か対応策をとらなくてはいいかと思っていましたが、具体的には思いつかず、行動できていませんでした。他の園の災害対策の取り組みを知り、とても参考になりました。（鹿児島県・公立幼稚園）

●各園での防災への取り組みを知ることができて、とても参考になりました。特に、ペットのトイレ用の砂は購入してみようと思います。（熊本県・私立幼稚園）

●防災の取り組みは机上のマニュアルだけでは不安であるし、また自分の園内だけでも、不完全であるので、それぞれの園の実際の取り組みが非常に参考になりました。（奈良県・公立保育所）

●第二特集「結果よりも成長プロセスに注目してもらうために」というサブテーマに共感しました。保護者の中には、1等になったら〇〇を買ってあげるなど、勝敗

や順位ばかりを気にするかもいるので、運動会前後には、その点をしっかり伝えていこうと思いました。（石川県・公立幼稚園）

●運動会が近づき、運動会のねらいをもう一度、考えるきっかけとなりました。当日だけでなく練習の様子も保護者に伝える必要性も学びました。さっそくクラスだよりで知らせました。（山口県・私立幼稚園）

●運動会当日は勝敗や子どもの失敗などで一喜一憂しがちですが、子どもが園生活を通してどう育ってきたかをきちんと伝えたいので、運動会の見方を園長のあいさつの中にとり入れたいと思いました。（愛知県・公立保育所）

●運動会までの保育の中で、子どもたちの成長や経験していることをどのように保護者の方に知っていただくか、具体的に学ぶことができました。学級だよりを意識して作成していきたいです。（東京都・公立幼稚園）

本誌は
無料です

ベネッセ次世代育成研究所の発刊物は、 ご希望に合わせて園へお届けします

※ただし、複数冊をご希望の場合は、岡山県からの宅配料がかかる場合がございますので、あらかじめご了承ください。

お
手
続
き
方
法

ベネッセ次世代育成研究所ホームページ、もしくは、電話でお申し込みください。通常はお手続き完了から**1週間～10日程度**でお届けします。

ホームページ

インターネットで検索してください。▶▶▶ <http://www.benesse.co.jp/jisedaikin/>

◎本誌はもちろん、乳幼児の子育てに関する調査や、幼稚園長・保育所長を対象とした調査の報告書など、ベネッセ次世代育成研究所の発刊物のお申し込みと閲覧（PDFファイルのダウンロード）が可能です。お急ぎの場合は、インターネットのご利用が便利です。



お問い合わせの際、**必ず、下記の内容をお知らせいただきますよう**お願いいたします。

- ①お届け先の住所・所属・お名前
- ②お届け先の電話番号
- ③ご希望の冊子名（例：冊子名や発行年、季刊号をお知らせください）
- ④ご希望の冊数
- ⑤冊子を知ったきっかけ
- ⑥ご希望の理由（活用方法など）

注意事項 ・ご記入いただいた内容に不備がある場合は、送付することができませんのでご了承ください。
・在庫数には限りがあるため、送付をいたしかねる場合、または、送付までにお時間をいただく場合があります。

他の園にもぜひご紹介ください！
『これからの幼児教育』の定期的な発送を
うけたまわります。

◎お知り合いの園で『これからの幼児教育』が届いていない園がありましたら、ホームページか電話で上記の内容をお知らせください。定期的な発送をいたします。
※なお、定期的な発送は1園につき、1冊とさせていただきます。個人宅にはお送りできませんのでご了承ください。

発刊物のご紹介



これからの幼児教育
2011年 秋号
特集
**のめり込める遊びで
幼児の心と体は育つ**

A4判 20ページ

◎主な記事の内容

- 2011年夏号 特集 **情報発信で保護者と「つながる」園をつくる**
- 春号 特集 **園の遊びがもたらす幼児期の学びの芽生え**
- 2010年秋号 特集 **特別なニーズをもつ子に寄り添う保育**
- 夏号 特集 **家庭と連携した食育活動のあり方***
- 春号 特集 **保護者の成長を促す園の支援***
- 2009年秋号 特集 **保育者の資質を高める園内研修**
- 夏号 特集 **幼保一体化と新しい幼児教育**
- 春号 特集 **幼小連携に向けて現場が取り組むべきこと**
- 2008年秋号 特集 **幼稚園教育要領改訂を日々の保育にどう生かす？**
- 夏号 特集 **幼稚園教育要領改訂のポイント**

※在庫切れのため、ホームページからダウンロードしてください。

◎その他、幼児教育・保育に関する発刊物

第1回 幼児教育・保育についての基本調査報告書
(幼稚園編・保育所編)
◎全国の幼稚園・保育所を対象に、幼児教育・保育の実情と課題を調査から明らかにしました。
B5判 160ページ

**幼児の遊びにみられる
学びの芽**
◎4～5歳児の遊びの事例を59サンプル収集し、遊びに含まれる学びの可能性や保育者のかかわりを分析しました。
A4判 72ページ

**保育所での
子どもの発達と保育のポイント**
◎0歳から就学前までの子どもの成長発達と保育者のかかわりや、幼児の言動の意味と援助のポイントをまとめました。
A4判 112ページ

※在庫数に限りがあるため、ご希望の冊数をお届けできない場合があります。ご了承ください。

編集後記

第二特集「得意分野」はいかがでしたか？私も経験がありますが、上司から自分の得意分野や強みについてほめられることは、自分への新たな気づきだけでなく、自分が評価してもらえているという気持ちにもつながり、仕事へのやる気が高まります。記事を参考に、得意分野の発見に取り組んでいただければ幸いです！（橋村）

「これからの幼児教育」2012春号 2012年1月20日発行

発行人 新井 健一
編集人 後藤 憲子
発行所 (株)ベネッセコーポレーション
〒163-0411 東京都新宿区西新宿2-1-1
新宿三井ビルディング
企画・制作 ベネッセ次世代育成研究所
印刷・製本 共立印刷株式会社

編集協力 (有)ベンダコ
二宮 良太
撮影協力 ヤマガチイック
荒川 潤
イラスト協力 アサマリカ

次号予告

2012 Summer 夏

これからの幼児教育

次号は**2012年5月下旬**発行(予定)
年3回の発行(予定)です